

編集 後記

今年も早や最終号になりました。ことし2003年は日本公衆衛生学会会員の皆様にはどのような年だったでしょうか？現在、世界中を巻き込み展開している“イラク戦争”の今後は全く予断を許さない情勢ですね。アメリカ、イギリス、フランス、ドイツなどヨーロッパ各国それぞれの国の対応や、国連などの活動に関連して、わが国の現時点での派兵をめぐる諸議論をみますと、この半世紀の日本のいわゆる「戦後」の中身がどうだったか？いろいろの意味で我々もあらためてそれを問われているように感じさせられます。

今年2003年はこの日本公衆衛生誌が記念すべき50巻になり、本誌上で種々の記念事業と特集が組まれました。前号には岡崎編集委員長ご自身による編集後記で、50巻全体の企画や編集委員会の考え方も含めて紹介されています。50巻最後である本号には、感染性廃棄物の判断基準の見直しについての論説をはじめ、石川県独自の事業からスタートして20年間の縦断的な追跡で得られたデータに基づく論文、レセプト情報が疾病構造や受療状況・医療費の把握のために定量的な情報となる可能性を検討した論文、乳歯う蝕・間食接種行動と母の精神健康状態との関連についてソーシャルサポート提供の視点で調べたもの、訪問看護ステーションでの感染リスクが高い医療処置の状況について調べた調査など、いずれの論文も日本公衆衛生誌ならではの、(換言すれば)日本の公衆衛生活動の現場から生み出され、あるいは公衆衛生活動に直接に寄与できる貴重な論文が掲載されています。是非ご一読ください。

さていよいよ来年は、日本公衆衛生誌は51巻になりますから、半世紀を経て次の新たな1歩です。学会活動も投稿もますます盛んになりますように大いに期待されます。それでは学会員の皆様におかれましてはどうぞよいお年をお迎えください。

(岸 玲子)

次号予告

原著

脳卒中の発生状況と重症度の推移に関する疫学的研究—脳卒中予防対策地域における長期間の観察成績に基づく検討—……………北村明彦, 他

公衆衛生活動報告

仙台市T地区高齢者の健康づくりのためのインタビュー調査……………鈴木由美, 他

資料

市町村における精神保健福祉業務の委譲の状況—精神保健福祉法改正に伴う保健所の対応を考えるために—……………角田正史, 他

市町村職員による市町村医療機関勤務医師の保健福祉活動に対する満足度評価……………藤原真治, 他

日本健康科学学会シンポジウム

「安全で安心できる健康食品とは～サプリメントの理解と適切な利用～」

【日 時】 平成16年2月7日(土)10:00～17:00 (受付開始 9:00～)

【会 場】 東京医科大学病院 臨床講堂 6階 (椅子席320名)

〒160-0023 新宿区西新宿6-7-1 TEL: 03-3342-6111

【参加資料代および懇親会参加費】

日本健康科学学会会員：2,000円 協賛団体会員：3,000円

一般：4,000円 学生：1,000円 懇親会参加費：5,000円

【申込方法】

1. 「事前登録申込書」を事務局までご請求ください。
2. 「当日受付」金額は各1,000円増となります。また事前登録者で定員に達した場合は、「当日受付」は行いませんのでご了承下さい。
3. 「事前登録」代金の振込は、平成16年1月20日付分で締め切らせていただき、それ以降の振込は無効となります。また、いったん振込まれた参加資料代、懇親会参加費は返金いたしませんのでご了承下さい。

【問合せ先】 日本健康科学学会シンポジウム事務局

〒164-0001 中野区中野2-2-3 榊へるす出版事業部内

TEL: 03-3384-8037 FAX: 03-3380-8627

E-mail: health-sci@herusu-shuppan.co.jp

HomePage: <http://www.hs.ipu.ac.jp/HS/index.html>

社日本食品衛生学会特別シンポジウム開催のお知らせ

開催日時：平成16年1月23日(金)10:00～16:30

開催場所：東京大学農学部弥生講堂 東京都文京区弥生1-1-1

テーマ：「食の安全と安心に対する取組み」

1. 食中毒発生とその取組み
 - a. ノロウイルス食中毒の発生と対応 国立感染症研究所感染症情報センター 西尾 治
 - b. 最近の食中毒対策の動向 厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課 南 俊作
2. 食の安全・安心に向き合う企業の取組み
 - a. 信頼回復に向けた品質保証体制の構築 雪印乳業株式会社商品安全保証室 小西寛昭
 - b. 消費者の声からみた安全・安心 サントリーお客様コミュニケーション部 近藤康子
3. 食品の安全確保への取組み
 - a. 食品安全委員会とリスクアナリシス 内閣府食品安全委員会 一色賢司
 - b. リスク管理におけるトレーサビリティ 農林水産消費技術センター 池戸重信
4. 食品の新しい規格への取組み
 - a. 水銀・カドミウムの食品衛生の取扱い 厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課 太田裕之
 - b. 農薬・動物用医薬品等のポジティブリスト制 厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課 宮川昭二

参加費：1万円/1名 (先着250名, 定員になり次第締め切ります。昼食代は含みません)

参加方法：当学会のホームページ <http://www.shokuhineisei.jp/> をご覧下さい。

主催：社団法人日本食品衛生学会

事務局：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-6-1 食品衛生センター内

TEL. 03-3470-2933 FAX. 03-3470-2975